

学校便り

令和7年1月10日



高甫っ子

NO. 17
須坂市立高甫小学校
文責



高甫小HPでもご覧いただけます

【学校教育目標】明日の日本をになう子ども たくましく かしく ほがらかな 高甫っ子

夢をもってあきらめない～3学期始業式～

1月8日(水)、令和6年度3学期の始業式を行いました。寒い毎日ですが、校舎に子どもたちの元気な声が戻ってきました。3学期は「まとめの学期」で47日間登校します。

3学期の始まりにあたり、3つのこととお話しました。

1つ目は、1年のはじまりについてです。「1年の計は元旦にあり」といい、1年のことは、年の始めの元旦に計画を立てて行うべきである、とか、物事は初めが大事、しっかりした計画のもと、着実に進むといいという諺です。令和7年は、み(へび)年です。植物に種子が動き始める時期、次の生命が誕生する時期など、新しいことが始まる年になると言われています。また、「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われるようです。

2つ目、夢にむかって あきらめないについてです。ディズニーのアニメを生み出したウォルト・ディズニーさんについてお話をしました。ウォルト・ディズニーさんは今から約120年前の1901年にアメリカで生まれました。家は農業をしていましたが、あまり豊かではありませんでした。絵を描くことが好きで、7歳で自分が描いた絵を売っていました。その後、マンガ家を目指します。高校に通いながら、夜間の美術学校へも通っていました。学校を出たあとも、仕事もなく食べることも苦しく、その後スタジオでデザインやアニメーターの仕事を行うようになりました。そして、兄といっしょに「ディズニーブラザーズ社」をつくります。その後、会社が倒産寸前になりました。でも、ウォルトはあきらめませんでした。新たなキャラクターづくりとして、「ミッキーマウス」を作り大人気ヒットになりました。この逆境がなければ、生まれなかったと言っています。その後も、白雪姫、ピーターパン、不思議の国のアリスなどのヒット作が生まれました。1955年、夢の国と呼ばれるディズニーランドをオープン(アメリカ)させます。東京にもあります。この新しいテーマパークは大成功をおさめ、ディズニーの人気を不動のものにしました。ウォルト・ディズニーは、夢を求め続ける勇気さえあれば、すべての夢は必ず実現できると言っています。新しいプロジェクトをひとたびやると決めたら、とことん信じ込むんだ。うまくやる能力があると信じるんだと言っています。

さあ、みなさん、一人一人の今年の目標は何ですか?具体的な行動を起こし、一所懸命に取り組んでいくこと、小さなことを継続・続けていきましょう。行動すると必ず変わってきます。

3つ目、3学期のころもちについてです。3学期は、学年のしめくりと引継ぎの学期で、次の学年の「0学期」です。6年生は、これまでの高甫小の伝統を守り、一生懸命仲間と共に取り組んできたことに自信と誇りを持って巣立っていきましょう。5年生は、これまでの高甫小の伝統をひきつぎ、「6年生0(ゼロ)学期」としての自覚を持ちましょう。1～4年生は、1年間の学校生活を



ふりかえり、良かったところと課題（もっとがんばりたいところ）を持って、次の学年の準備をしましょう。

3学期、夢や目標に向かってチャレンジをし、毎日元気にすごしていきましょう。みなさんも一人ひとり、今年目標を立て、具体的な行動を起こし、小さなことを継続・続けてがんばっていきましょう。

新年に意をこめて ～冬休みの作品・書き初め～

子どもたちが冬休みに取り組んだ書き初めや作品が各教室の廊下に掲示されています。3～6年生は書き初めに取り組みましたが、冬休みに入る前に須高書人会の先生にご指導を受けたので、どの子も力強い作品ができ上がっています。また、1・2年生は、干支にちなんだ工作等に取り組み、丁寧に仕上げられています。今年一年間、いいスタートが切れる志が伺えます。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

園小接続職員研修「愛着形成について」

12月26日（木）、高甫保育園で合同職員研修を行いました。園児の活動と一緒に参加し、その後、須坂市教育支援コーディネーターの先生から「愛着形成について」のお話を聞きました。愛着形成は子どもが成長していく上で大切ですが、子どもと関わる大人（支援者）として、「あなたはあなたのままでいいんだよ」という徹底した肯定が大切であることを学びました。



また、「非認知能力」の育成を大切に園小接続をしていく上での意見交換を小グループで行い、大変良い研修となりました。子どもたちが自分の気持ちと言えて自分の人生を選びながら人間として成長していけるように支援をしていきたいと思ひます。

